

報道関係各位  
プレスリリース

2024年6月26日  
株式会社ゼロボード

## ゼロボード、鈴与商事およびウイングアーク1stと 温室効果ガス排出量データの連携に関する基本合意を締結

～ CO2 排出量可視化プラットフォーム「EcoNiPass」と「Zeroboard」の  
データ連携によりサプライチェーン全体の GHG 排出量可視化を推進 ～

企業の脱炭素経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）は、鈴与商事株式会社（静岡県清水区、代表取締役社長：伊藤正彦、以下 鈴与商事）およびウイングアーク1st株式会社（東京都港区、代表取締役執行役員 CEO：田中潤、以下 ウイングアーク1st）と GHG（温室効果ガス）排出量のデータ連携に関する基本合意を2024年6月26日に締結しました。

本合意によって、当社が提供する GHG 排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard（ゼロボード）」と、鈴与商事およびウイングアーク1stが共同で提供する「EcoNiPass（エコニパス）」のサービス間において、相互に GHG 排出量のデータ連携を可能とします。



鈴与商事



本データ連携により、ユーザー企業の GHG 排出量データを両サービス間で受け渡すことが可能となり、従来の業界平均値に基づく排出原単位を用いた算定に加え、サプライヤ企業固有の排出量データに基づく算定についても簡易に行うことができます。これにより企業努力による GHG 削減効果を明確化し、サプライチェーン全体での GHG 排出量削減を支援します。

また、当社と鈴与商事の2社間では「Zeroboard」および「EcoNiPass」の営業支援に関する業務提携契約を結び、鈴与商事は同社顧客企業に対して「Zeroboard」の提案も行ってまいります。

「EcoNiPass」は、鈴与商事とウイングアーク1stが共同で提供している CO2 排出量可視化プラットフォームです。低価格帯であるだけでなく、取引先に CO2 排出量データを連携するサプライヤー向けのプランも有していることを強みに、脱炭素化への取り組みに予算を割きづらい中小・中堅企業を中心に導入されています。

他方、当社が提供する「Zeroboard」は、国内外にグループ企業やサプライチェーンを持つ製造業を中心としたさまざまな規模の企業に導入いただいております。Scope 1～3（※1）からカーボンフットプリント(CFP)（※2）の算定はもとより、データの精緻化や算定の高度化に取り組む企業に評価いただいで

います。また、システム提供とともに排出量算定や削減活動への支援など、脱炭素経営のノウハウと知見を提供しています。

さまざまな企業が宣言している 2030 年 GHG 排出量の削減目標の達成や、2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、先進的に GHG 排出量の削減に取り組んでいる一部の企業だけでなく、サプライチェーンを巻き込んだ産業全体の取り組みとして、脱炭素化を推進することが重要です。

本合意により、両サービス間で GHG 排出量のデータ連携を可能にすることで、排出量の可視化・削減に取り組む企業の裾野を広げるとともに、サプライチェーン全体での脱炭素化を実現してまいります。

### ■ 「EcoNiPass」概要



「EcoNiPass」は、サプライチェーンにおける CO2 排出量を集計・可視化から、削減に向けた計画立案の支援、削減施策の実行までトータルでサポートする CO2 排出量可視化プラットフォームです。カーボンニュートラルの推進に取り組まれている企業とサプライヤーの CO2 排出量をクラウドサービス上で自動的に集計し、CO2 排出量の現状把握と削減施策の検討を

支援します。1 製品辺りのカーボンフットプリントの算出や、省エネ法の報告レポートまで CO2 削減に向けた可視化機能も備わっています。サプライチェーン連携機能では、取引先の 1 社の活動量を入力すると、自動的に Scope3 へ連携し算出するため、企業や事業グループの管理にもお使いいただけます。簡単な操作とわかりやすい画面、低価格でシンプルな料金体系により、CO2 排出量を把握するための業務工数とコストを削減します。

※「EcoNiPass」詳細はこちら

URL : <https://www.wingarc.com/solution/econipass/>

### ■ 「Zeroboard」概要



「Zeroboard」は、GHG（温室効果ガス）排出量算定・開示・削減までを支援するソリューションです。国内外のサプライチェーン排出量、製品別・サービス別の排出量（カーボンフットプリント：CFP）をクラウドで算定・可視化するほか、削減貢献量や水資源などの登録も可能で、各種レポートの出力にも対応。算定を入り口として、ユーザー企業の課題に合わせた GHG 削減ソリューションを提供することで、企業の

脱炭素経営を支援しています。

※「Zeroboard」詳細はこちら

<https://zeroboard.jp/service/zeroboard>

(※1) Scope 1／自社の事業活動における直接的な排出、Scope 2／他社から供給された電気、熱・蒸気の使用により発生する間接的な排出、Scope 3／前述以外の事業活動に関わるサプライチェーン（他社）の排出

(※2)CFP：Carbon Footprint of Products の略。商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量を CO2 に換算したものの。

#### ■会社概要

社 名 : 鈴与商事株式会社 (<https://www.suzuyoshoji.co.jp/>)  
所 在 地 : 本社 静岡県静岡市清水区入船町 11 番 1 号  
代 表 者 : 代表取締役社長 伊藤正彦  
設 立 : 1990 年  
事 業 内 容 : 石油製品・LPG 等のエネルギー販売、発電および電力の販売、エネルギーシステム機器の販売・施工・保守管理、太陽光発電システムの販売、温室効果ガス排出権の販売、ボトルウォーターの製造・販売、セメント・生コンクリート等建設資材の販売、合成樹脂原料・化成品・合成樹脂製品等の販売、FA 電機品、複合機他 OA 機器販売、他

社 名 : ウイングアーク 1 s t 株式会社 (<https://corp.wingarc.com/>)  
所 在 地 : 本社 東京都港区六本木三丁目 2 番 1 号 六本木グランドタワー  
代 表 者 : 代表取締役 社長執行役員 CEO 田中潤  
創 業 : 2004 年 3 月  
事 業 内 容 : 帳票・文書管理事業、データエンパワーメント事業、バーチャルアシスタント、第三者データ提供サービス

社 名 : 株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://zeroboard.jp>)  
所 在 地 : 東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産三田ツインビル西館 10 階  
代 表 者 : 代表取締役 渡慶次道隆  
設 立 : 2021 年 8 月 24 日  
事 業 内 容 : GHG (温室効果ガス) 排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」の開発・提供 / サステナビリティ経営に関するコンサルティング / ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営 / ESG 情報一元化ソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発

※Zeroboard、zeroboard construction、zeroboard logistics、All Aboard!は、株式会社ゼロボードの登録商標です。

【本件に関するお問合せ先：株式会社ゼロボード】

Zeroboard の導入について (営業本部) / [sales@zeroboard.jp](mailto:sales@zeroboard.jp)

報道やご取材について (広報) / [pr@zeroboard.jp](mailto:pr@zeroboard.jp)